

# 東日本大震災における主な対応（年表①）

2011年  
3月11日

14:46 三陸沖で**M9.0**の地震発生 最大震度**7**（栗原市）

- 14:46 宮城県災害対策本部設置（県庁5階）
- 14:49 <津波警報(大津波)発表 宮城県沿岸に津波の高さを6mと予想>
- 14:50 <県内全域約142万戸 東北電力管内466万戸が停電>
- 14:58 県内全市町村に避難指示を伝達
- 15:02 自衛隊に災害派遣を要請
- 15:14 <宮城県沿岸の予想される津波の高さが6mから10mに>  
県内全市町村に避難指示を伝達
- 15:26 <石巻市鮎川の津波観測施設に8.6m以上の津波到達>
- 15:30 第1回宮城県災害対策本部会議開催  
（以後、平成24年3月26日までに95回開催）
- 15:36 国に緊急消防援助隊の派遣を要請
- 15:42 国にDMATの出動を要請
- 16:00 本部長(知事)による臨時記者会見を開催
- 16:20 <県庁2階に自衛隊が県庁連絡調整所を開設>
- 16:45 宮城県DMAT調整本部を設置
- 17:00 県内市町村に災害救助法の適用を決定
- 18:00 宮城県災害対策本部事務局を県庁2階講堂に移設
- 19:03 <国が原子力緊急事態を宣言>
- 22:37 JX日鉱日石エネルギー仙台製油所で火災が発生し避難指示  
帰宅困難者を県庁で受入れ、食料等の提供（～16日）



発災直後の災害対策本部事務局の様子



県災害対策本部会議



県災害対策本部事務局の様子(2階講堂)

3月12日

- 6:00 <国が県庁11階に政府現地対策本部を設置>
- 15:36 <福島第一原子力発電所1号機原子炉建屋で水素爆発>
- 12日夕 全国知事会に人的支援を要請
- 12日中 宮城県社会福祉協議会、みやぎ災害救援ボランティアセンターと共同で宮城県災害  
ボランティアセンターを設置  
寄附金の受付開始  
県災害対策本部事務局に物資調達グループを設置

3月13日以降

- 13日 <全ての津波注意報が解除される(17時58分)>
- 14日 <福島第一原子力発電所3号機原子炉建屋で水素爆発>  
県災害対策本部事務局に物資グループを設置  
放射線・放射能に関するホームページの開設  
**<県内の避難者数が最大化(320,885人)>**  
<ガソリン不足が深刻化 食料品・生活必需品の物流が滞る>
- 15日 **<県内に開設された避難所数が最大化(1,323 か所)>**  
県ホームページに震災に関する各種相談窓口、市町村別避難所リストを掲載  
宮城県災害医療対策本部会議の設置（～3月30日）
- 16日 県災害対策本部事務局に物流調整グループを設置  
<DMATから医療救護班へ移行>
- 17日 県ホームページに避難所ごとの避難者リストを掲載
- 19日 県企画部内に二次避難検討・支援チームを設置
- 21日 <仮埋葬(土葬)が始まる(～6月8日)>
- 22日 宮城県避難者情報ダイヤルの開設
- 28日 災害廃棄物処理の基本方針を策定  
応急仮設住宅第一次分13市町1,207戸の建設に着手



仮埋葬